

○調査目的／県内中小企業の事業承継に関する実態、動向を把握する為、県下7市商工会議所が共同でアンケート調査を実施。今後の支援事業の展開や行政機関等への働きかけに向けた基礎資料とする。

○調査時期／平成27年8月3日(木)～9月17日(金)

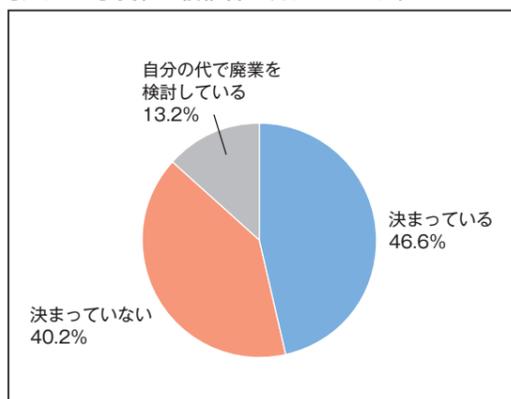
○調査方法／FAX、ヒアリングにて実施

○調査機関／福井県商工会議所連合会(福井、敦賀、武生、大野、勝山、小浜、鯖江の各市会議所)

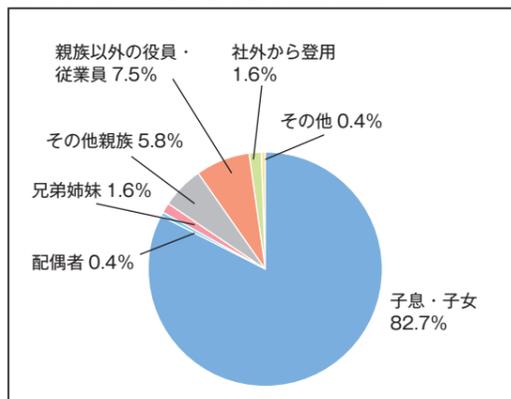
○調査対象／福井県内の会員企業1,440社を無作為に抽出

○回答数／555件(回収率38.5%)

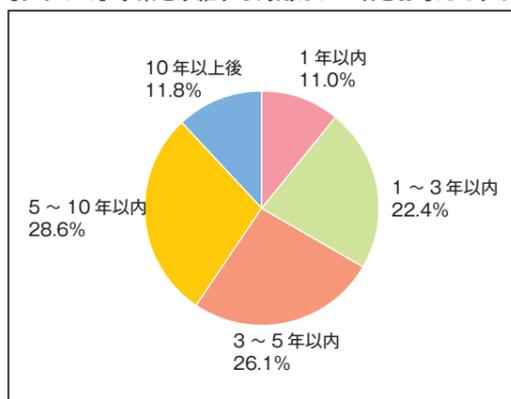
[グラフ1] 貴社の後継者は決まっていますか



[グラフ2] 後継者はどのような方ですか



[グラフ3] 事業を承継する時期はいつ頃をお考えですか



1. 貴社の後継者は決まっていますか

後継者が決まっているかどうか聞いたところ、「決まっている」と回答した事業所は46.6%。「決まっていない」と回答した事業所は

2. 後継者はどのような方ですか

問1で「後継者は決まっている」と回答した事業所に後継者がどのような方か聞いたところ、82.7%の事業所が「子息・子女」

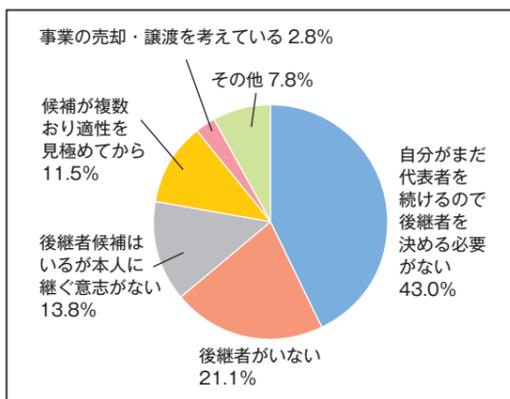
3. 事業を承継する時期はいつ頃をお考えですか

問1で「後継者は決まっている」と回答した事業所に対し、後継者に事業承継する時期を聞

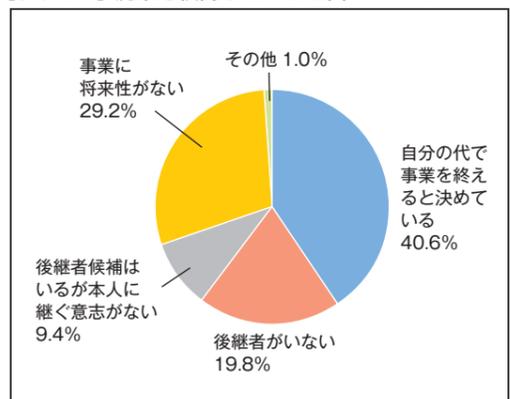
4. 後継者が決まっていない理由について

問1で「後継者は決まっていない」と回答した事業所に、そ

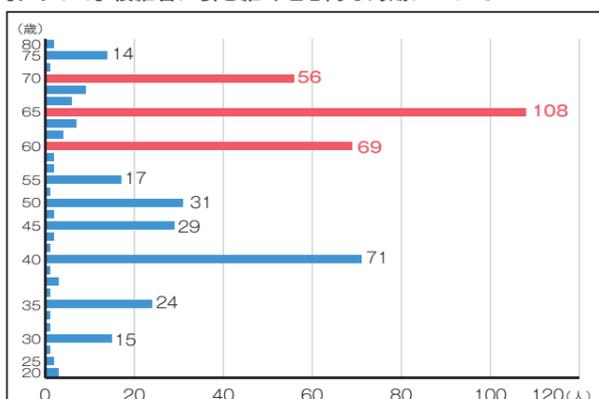
[グラフ4] 後継者が決まっていない理由について



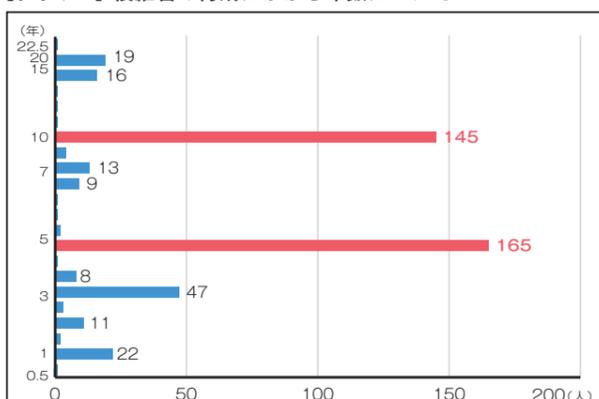
[グラフ5] 廃業を検討している理由について



[グラフ6] 後継者に引き継ぐ理想的な時期について



[グラフ7] 後継者の育成にかかる年数について



の理由について聞いたところ、「自分がまだ代表者を続けるので後継者を決める必要がない」との回答が43.0%と最も多く、次いで「後継者がいない」21.1%、「後継者候補はいるが本人に継ぐ意志がない」が13.8%の順となった。

5. 廃業を検討している理由について

問1で「廃業を検討している」と回答した事業所にその理由について聞いたところ、「自分の代で事業を終えようとしている」が40.6%。次いで「後継者がいない」19.8%、「後継者

6. 後継者に引き継ぐ理想的な時期について

後継者に引き継ぐ理想的な時期(代表者の年齢)について聞いたところ、最も多い回答が65歳(108人)であった。次いで40歳(71人)、60歳(69人)、70歳(56人)の順となった。60歳～70歳と答えた方が259人と、全体での割合が53.2%

7. 後継者の育成にかかる年数について

また後継者の育成には何年かかるかを聞いたところ、5年が最も多く165人が回答。次いで10年との回答が145人、3年が47人との結果となった。多くの経営者が後継者の育成には5年から10年の歳月がかかると考えているという結果となった。

福井商工会議所では、後継者の確保や事業の存続に課題を抱える福井県内の中小企業に対する支援強化を図るため、「事業引き継ぎ相談窓口」を設置しています。関係機関や専門家等と連携し、きめ細かく支援することにより、地域経済において大きな役割を果たす中小企業の活力の再生を図っていきます。

「本調査に関するお問い合わせ先」
福井商工会議所 経営支援・人材育成課
TEL 0776(33)8283